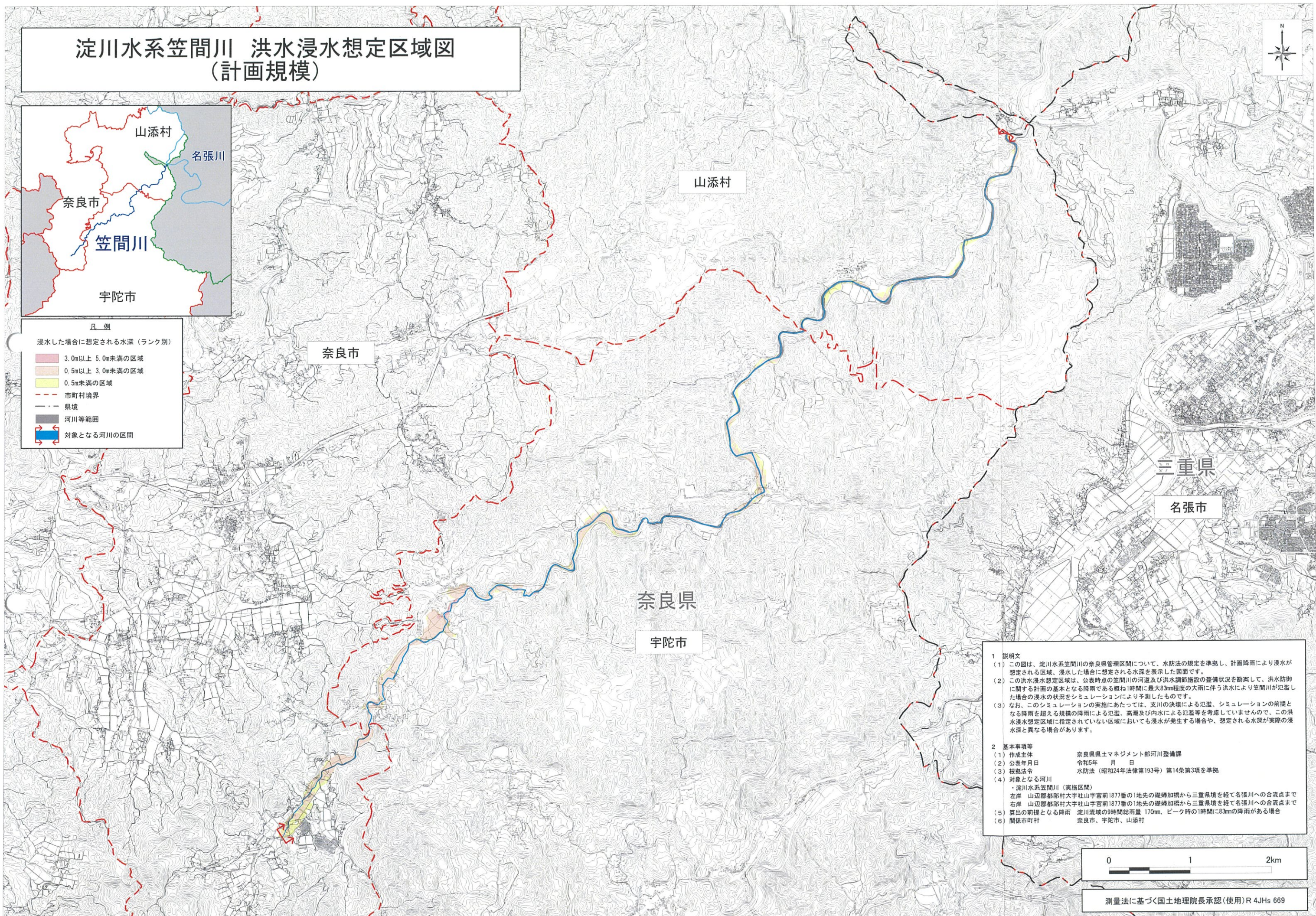


淀川水系笠間川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 3.0m以上 5.0m未満の区域
 - 0.5m以上 3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 市町村境界
 - 県境
 - 河川等範囲
 - 対象となる河川の区間



- 1 説明文
- (1) この図は、淀川水系笠間川の奈良県管理区間について、水防法の規定を準拠し、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の笠間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね1時間に最大83mm程度の大雨に伴う洪水により笠間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|----------------|---|
| (1) 作成主体 | 奈良県国土マネジメント部河川整備課 |
| (2) 公表年月日 | 令和5年 月 日 |
| (3) 根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項を準拠 |
| (4) 対象となる河川 | 淀川水系笠間川(実施区間)
左岸 山辺郡都祁村大字吐山宇宮前1877番の1地先の礎場加橋から三重県境を経て名張川への合流点まで
右岸 山辺郡都祁村大字吐山宇宮前1877番の1地先の礎場加橋から三重県境を経て名張川への合流点まで |
| (5) 算出の前提となる降雨 | 淀川流域の9時間総雨量 170mm、ピーク時の1時間に83mmの降雨がある場合 |
| (6) 関係市町村 | 奈良市、宇陀市、山添村 |



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4JHs 669

淀川水系笠間川 洪水浸水想定区域図 図郭割図(計画規模)

